

許 可 申 請 書

令和 年 月 日

北陸地方整備局長 殿

申請者 住 所  
ふり がな  
氏 名

別紙のとおり河川法第 条の許可を申請します。

(期間更新)

1 河川の名称 信濃川水系 川 岸

2 目的 存置のため

3 場所 既許可と同じ

4 工作物の名称又は種類

5 工作物の構造又は能力 既許可と同じ

6 占用面積

7 占用の期間 令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで  
令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで

【記載例】

(期間更新)	
1	河川の名称          信濃川水系 千曲川 左岸
2	目的                  ○○○○水門 存置のため
3	場所                  既許可と同じ
4	工作物の名称又は種類                  ○○○○水門
5	工作物の構造又は能力                  既許可と同じ
6	占用面積              ○○○㎡
7	占用の期間              令和○○年○○月○○日から 令和○○年○○月○○日まで 令和○○年○○月○○日から 令和○○年○○月○○日まで

※7 占用の期間について、上段（赤文字）には更新前の期間を、下段（黒文字）には更新後の期間をそれぞれ記載してください。

(甲)

【記載要領】

○申請年月日

申請書を提出するときの年月日を記載してください。

申請者が公共団体又は法人であって、文書番号による整理がなされているときは、年月日の上段に文書番号を併記してください。

○宛名

北陸地方整備局長としてください。

○申請者

住所：公共団体又は法人についても「字〇〇番地」まで明確に記載してください。

氏名：申請者が公共団体又は法人である場合、その公共団体又は法人の名称及び代表者の氏名を記載してください。

共同申請（〇〇□□ 外△△名 など）する場合は、代表者 〇〇□□ 外△△名と記載し、共同申請者の住所及び氏名を記載した書面（委任状など）を必ず添付してください。

法人等の出先機関が当該出先機関名で申請する場合は、申請する権限を有することを証する書面を添付してください。

○申請条文

河川法施行規則第39条（許可の同時申請）の規定により許可の同時申請を行うときは、根拠条文をすべて記載してください。

○その他

河川法第95条の規定による国の特例の場合についても準用してください。

この場合、「許可申請書」を「協議書」とし、協議条文は「別紙のとおり河川法第〇〇条の許可について同法第95条の規定により協議する。」と記載してください。

※ 用紙の大きさは、日本工業規格A4の寸法のものでお願いします。

(期間更新)

**【記載要領】**

この様式は、占用期間満了に伴い、既許可の内容と同じ内容で継続して占用する、単純更新の手続きのみで使用できる様式です。

○河川の名称

水系名、河川名、左右岸別（左右岸にまたがる場合には記載の必要はありません）を明記してください。

○目的

占用期間の更新であるため、法第24条の許可に係る土地の占用の目的として「○○排水樋管存置のため」「県道○○橋存置のため」などと記載してください。

○場所

場所に変更がないため、「既許可と同じ」と記載してください。

なお、市町村合併で住所表示に変更がある場合は、変更前の住所を赤色で、変更後の住所を黒色でそれぞれ記載してください。

○工作物の名称又は種類

主要な工作物の名称又は種類を記載してください。

○工作物の構造又は能力

構造・能力に変更がないため、「既許可と同じ」と記載してください。

○占用面積

占用面積計算書により1平方メートル未満を切捨てて記載してください。

○占用期間

上段（赤色）には更新前の期間を、下段（黒色）には更新後の期間をそれぞれ記載してください。

○その他

用紙の大きさは、日本工業規格A4の寸法のものでお願いします。

**【添付図書】**

○位置図

○現地写真

直近で撮影した写真を添付してください。（現在の占用状況を確認するため。）

○現地に設置している許可標の写真

○現在有効である許可書及び許可条件の写し全て